

国指定史跡 岩倉具視幽棲旧宅

DESIGNATED AS A NATIONAL HISTORIC SITE: THE FORMER RETREAT OF TOMOMI IWAKURA

慶応三年、
王政復古は
この場所から
始まった



photo: Yujiro Sagami



国指定史跡 岩倉具視幽棲旧宅

DESIGNATED AS A NATIONAL HISTORIC SITE: THE FORMER RETREAT OF TOMOMI IWAKURA



開場時間 9:00-17:00 (最終入場は16:30まで)

入場料 一般300円、中学・高校生及び高等専門学校生200円、小学生100円

市内在住70歳以上・小中学生、障がい者手帳保持者は証明書の提示で無料

休館日 水曜日(祝日の場合は開館、次の平日休館)、年末年始(12月29日-1月3日)

岩倉具視幽棲旧宅管理事務所

〒606-0017 京都市左京区岩倉上蔵町 100

TEL&FAX 075-781-7984 <http://iwakura-tomomi.jp>

制作：岩倉具視幽棲旧宅指定管理者 植彌加藤造園株式会社





〔対岳文庫〕

昭和初期を代表する建築家武田五一の設計。対岳文庫の「対岳」とは具視の雅号で「岳（比叡山）」の向かい側に住んでいる、という意味合いです。岩倉具視関連の資料を展示しています。

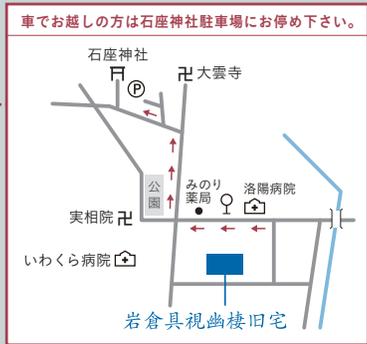


〔鄰雲軒〕

近代和風建築の黎明期の様相をあらわした貴重な建築物。茅葺きの主屋、附属屋、繋屋から成り、昔ながらのおくどさん（かまど）や大正ガラスの障子戸などがご覧いただけます。

明治維新のまったただ中（※）、岩倉具視はここで坂本龍馬、中岡慎太郎ら当時活躍した人たちと語りあっていました。具視の住んだ往時のままの古民家「鄰雲軒」や、具視とその子息たちの遺髪碑のほか国登録有形文化財の「対岳文庫」、七代目小川治兵衛の手になる庭がご覧いただけます。洛北でしばし歴史にひたり、ごゆっくりお過ごしください。
※元治元年（1864）～慶応三年（1867）

IWAKURA AREA MAP



アクセス

- 京都市営地下鉄烏丸線国際会館駅から徒歩から京都バス 24 系統で終点「岩倉実相院」下車、南へ 3 分
 - 阪急電車河原町駅、京阪電車三条駅・出町柳駅から京都バス 21・23 系統で終点「岩倉実相院」下車、南へ 3 分
 - 叡山電車岩倉駅から北へ徒歩 20 分。又は京都バス 21・23・24 系統「岩倉実相院」下車、南へ徒歩 3 分
- ※お車ご利用の方は専用駐車場がございます。詳細は管理事務所へお電話ください。TEL: 075-781-7984

